



K-I-F-A Plaza

第33号

1998年7月16日発行

〈発行〉

鎌ヶ谷市国際交流協会

編集・広報部会

- ※ Annual General Meeting. (pg 2) ※ "Hello, we are the readers of four sections. (pg 3)
- ※ Members of KIFA warmly welcomed in China,
Foreign Language Courses opening ceremony. (pg 4 ~ 5)
- ※ My Hometown : Seattle, U.S.A (pg 6) ※ Reader's Column (pg 7)
- ※ Miscellaneous Information (pg 8)

Bus Tour for Kasama & Mashiko 笠間・益子バス旅行



May 24, Sunday. It was cloudy and it occasionally rained on the day of the bus tour. We got together at the main entrance of Kamagaya City Hall, and the bus departed at 8 am. On the way to Kasama, we enjoyed chatting and listening to the explanation about historical places given by the guide. After a two and a half hour trip we arrived at Kasama shrine where we had a break to go and worship at the shrine. We enjoyed the quiet surrounding atmosphere where the shrine stood. We then continued on the trip to Mashiko which is well-known for its traditional art chinaware. We arrived back in the wind-driven rain in front of the City Hall at 5:15pm. We felt relieved when we saw that everybody had returned safe and sound.

バスツアーを振り返って

5月24日の日曜日、参加者48名は市役所前に集合し、バスは8時に出発した。朝からお天気はパツとせず、現地では小雨にたたられたが、無事にバスツアーを挙行することができた。16号から常磐高速に入り、一路笠間へ向かった。まず笠間稲荷へ参拝し、そこからやきものの古里益子へ向かい、昼食そして午後のほとんどを益子で過ごした。浜田庄司氏の博物館や登り釜、そして公園など、すぐ近くにありながら、ほとんどの人が見落としていたことが悔やまれてならない。

バスツアーは昨年に引き続き2回目であるが、悔い

(K. Tomizawa)

の残ること頻りである。昨年は初めての試みでもあり、現地での下調べも行い、周到に臨んだが、2回目の慣れと、担当者全員がたまたま多忙な中に居たことが災いした。とくに水戸偕楽園が欠落し、参加者一同を失望させたことは深謝したい。いろいろなイベントをこなす内に生じた油断というべきで、深く反省している。

行程についての不満はありながらも、参加者はそれぞれにツアーを楽しんで下さったようで、アンケートからは新しい人達との出会いを楽しんだ余韻が伝わってくる。とにかく事故も無く帰宅したことを喜んでいる。

(交流部会員 富澤 一隆)

1998年度 鎌ケ谷市国際交流協会総会開催

5月16日(土)午後1時より市総合福祉保健センター、6階大会議室において、本年度の総会が開催されました。

9年度の各部会事業報告並びに収支決算、10年度の事業計画案、予算案が審議され、いずれも承認されました。活動するにあたり、会員の減少、広報部会の活動について等の活発な質疑応答がありました。寄せられた意見は、今年度の課題とし、国際交流協会の発展に向けてスタート致しました。本年度は役員改選がありました。

今年度の主な事業計画は下記の通りです。

- 1 ワカタネとの姉妹都交流事業
 - ☆ニュージーランド&ワカタネ理解講座Ⅱ
 - ☆ワカタネガイドブック作成
 - ☆鎌ケ谷市・ワカタネ青少年絵画交流展
- 2 在住外国人との交流
 - ☆バスツアー
 - ☆バーベキューパーティー
 - ☆国別交流会
 - ☆KIFAパーティー
- 3 海外交流の調査研究(中国)
- 4 ホームステイ・ホームビジットの受け入れ(随時)
 - ☆ウェルカムパーティー
- 5 勉強会
 - ☆ボランティア活動勉強会
 - ☆インターネット講習会
- 6 会報の発行
 - ☆年3回発行(A4 8ページ 4,000部)
- 7 講演会・イベントの開催
- 8 語学研修講座の開催
 - ☆英語会話講座…3講座 ☆開講式
 - ☆中国語会話講座…1講座 ☆閉講式
 - ☆スペイン語会話講座…1講座 ☆講師交流会
 - ☆フレンドリー会話…1講座
- 9 日本語ボランティア活動
 - ☆日本語講座…1講座
 - ☆日本語ボランティア講師養成講座…1講座
 - ☆研修会(3回)



Mr. Shinjiro Tazawa was elected
as the new chairman

新会長 あいさつ



鎌ケ谷市国際交流協会

会長 田澤 進二郎

五月の総会・理事会におきまして推薦
を頂き、会長をお引き受けする事になり
ました。もとより浅学非才、前任の荒井

会長の足元にも及びませんが、協会の発展に一生懸命努力してまいりたいと考えておるところであります。

当協会も歴代会長のもと着実に充実発展してまいりました。昨年にご案内のとおり10周年記念事業が盛大に行われました。またこの機会に市と共に長い間推し進めてまいりましたニュージーランドのワカタネとの姉妹都市の正式調印も締結されました。今後なお一層の交流が期待されているところであります。

国際交流とは、ボランティアとは、自問自答しながら、会員の皆様の要望を真摯に受け止め協会の運営にあたっ
てまいります。20周年に向け組織の強化・事業の充実に
励んでまいります。

会員の皆様の御指導ご協力を心からお願いしご挨拶と
します。

1998年度鎌ケ谷市国際交流協会役員名簿

役職	氏名	担当	所属団体
名誉会長	皆 川 圭一郎		鎌ケ谷市長
顧問	石 井 一 美		鎌ケ谷市議会議長
顧問	佐々木 武二郎		
顧問	荒 井 茂 行		
監 事	西 峰 光 男		法人代表(株)東洋ハウジング
監 事	皆 川 岩 雄		市民代表
会 長	田 澤 進二郎		市民代表
副会長	岡 本 靖 子	企画総務委員長	市民代表
副会長	竹 内 明		市民代表
理 事	茂 野 昭	会計 運営委員	鎌ケ谷ライオンズクラブ
"	山 崎 圭 子	広報部会長 運営委員	市民代表
"	佐 藤 キ ク	派遣部会長 運営委員	市民代表
"	富 澤 一 隆	交流部会長 運営委員	市民代表
"	藤 本 克 代	研修部会長 運営委員	市民代表
"	清 松 楷 男		市民代表
"	岡 田 猛	運営委員	鎌ケ谷市体育協会
"	豊 田 朋 二		鎌ケ谷市商工会
"	木 下 万 玲	運営委員	鎌ケ谷市スカウト連絡協議会
"	平 井 美智子		鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会
"	富 田 照 子		鎌ケ谷市芸術文化協会
"	鈴 木 秀 承		鎌ケ谷市自治会連合協議会
"	高 野 彰 久	運営委員	鎌ケ谷青年会議所
"	湯 浅 修	運営委員	鎌ケ谷ロータリークラブ
"	内 山 秀 則		鎌ケ谷市教育委員会委員長
"	小 松 博		千葉県立鎌ケ谷高等学校長
"	宇佐美 忠 之		千葉県立鎌ケ谷西高等学校長
"	高 野 博 之		鎌ケ谷市小中学校長会
"	星 野 建一郎		鎌ケ谷市助役
"	井 上 和 夫		鎌ケ谷市教育委員会 教育長
"	川 井 彰	会計 運営委員	鎌ケ谷市長公室長

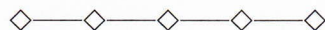
新 部 会 長 あ い さ つ

交流部会長 富澤 一隆

KIFA設立3年目の市民夏まつりに、たまたまKIFAがあることを知り、佐々木女史に誘われて交流部に入会した。藤谷女史が体調を崩された直後の時期であったと記憶している。多忙な本業を抱えているため、責任ある役をお引き受けすることは極力避けてい K. Tomizawa

たが、ついに捕まってしまったと思っている。そのせいで、竹内明氏と佐々木翠女史には大変ご苦勞をおかけした。そして前任の石関澄子女史には3年間に渡ってご苦勞をおかけする結果となった。10周年記念事業などの大役も重なりいろいろ気苦勞が絶えなかったとお察しするが、申し訳ないと思いつつ心より感謝している。

そもそもKIFAに興味をもったのは、若いころに海外でいろいろな方々にお世話になり、どこかでお返しをしたいと思ったためである。外国生活は慣れれば何でも無いが、慣れるまでの苦勞は並大抵ではない。鎌ヶ谷で生活して幸せであったと思ってくれる外国人が一人、二人と増えることがミニマムの願いである。それ以上のことは私にはとても出来そうにない。部会員の協力を期待するのみである。



派遣部会長 佐藤 キク

本年の事業の柱は第一に姉妹都市、第二に他外国都市との交流としております。

第一については、姉妹都市調印後、KIFAとしてはどのような交流が可能か、またすべきか、行政側との連携のもと考えていかなければならないと思います。

第二については、中国南開大学、少年宮との交流が実施出来ました。しかし、これはまったくの新事業ですので、今後どのように発展させていくか検討中です。

このように、本年は将来を見通す重要な年でありますので部会員一同英知を出し合い活動したいと思います。



K. Sato



研修部会長 藤本 克代

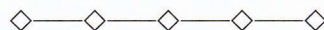
研修部会企画提案事業は4月14日の日本語ボランティア講座を皮切りにスタートしました。他の語学講座も会場や時間の設定、講師の選定、受講案内作成等数ヶ月前から稼働していますので総会・開講式の頃には年度の半分位の事業が済んだような気さえます。



K. Fujimoto

勿論部会員の協力は言うまでもありませんが、改めて部会長就任と言うよりは、10年間所属している最も活動的な部会の一員として今年度もまた始動できたと言う思いの方が先立ちます。日本語教室や年間150回以上開講している語学講座の運営、日本語ボランティアの育成、予算と戦い、より良いイベントや研修会の提供をと苦心し、需要に対応する通訳態勢を整える等々…今年度も課題満載です。

大いに頼りになる部会員の協力を得ながら会員に、一般に、より優れたKIFA活動を提供することの一翼を担って行ければと思っています。



広報部会長 山崎 圭子

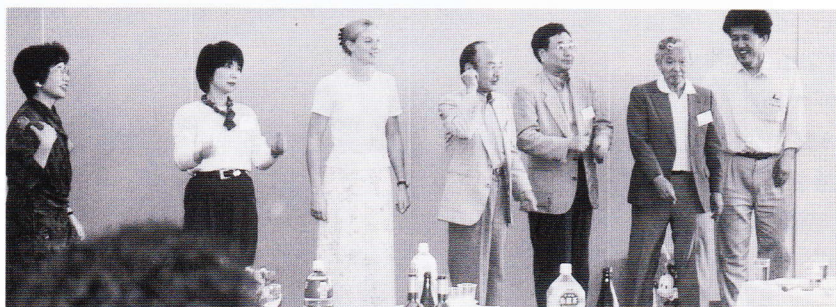
広報部会に関わって早6年になります。「英語より数学の方がまだ好き」と言いながら活動してきました。他にもボランティア活動をしている為、そろそろ退部会を考えていましたが、廃部寸前と言うことで、退部会予定だった前部会長岡野さんを引き止めてお受けす K. Yamazaki



今年度は他の広報部会員を置かず、二人での活動という事で、他の部会の活動取材など出来ないところを、それぞれの部会より原稿協力を戴き「KIFA Plaza」を発行して行きたいと思います。広報は、学校や他の所でもいつも敬遠されがちです。私も例外ではない筈なのに…。引き受けた以上、自分の力の中でやって行く所存でございます。皆様ご協力をお願い致します。

＝ 4 部 会 の 交 流 会 ＝

総会終了後、立食パーティー形式で、交流会が行われました。各部会ごとの自己紹介や、手品やゲーム感覚のダンスをし、和やかな雰囲気の中で会はお開きとなりました。





中国研修の旅 '98. 5月25日(

Members of KIFA war

ニイハオ “你好” 中国研修の旅

私達22名が成田空港に降り立ち、会長、副会長等の出迎えを受け、やっと大役を果たせた安堵感に、ほのかな疲れを覚えました。

天津南開大学の鎌ヶ谷出身の足立先生のお世話で、訪れた学園での熱烈歓迎。パーティーでは院長先生を始め50人の学生との交流。膝を突き合わせ酒を飲み乍らの理解。翌日の学生との交流では鎌ヶ谷の話、学生のスピーチ。3グループに分かれた、折紙・カルタ取り・アレンジフラワー等、学生に大人気。午後の着物ショーはモデルの学生が大喜び。300席の会場は超満員。夕刻学生の涙の見送りに私達は“再見再見”と声を詰まらせお別れ。

翌朝天津市役所表敬訪問で、皆川市長からのメッセージを手渡し今後の交流を約し、最終目的地、上海へ。中国のエリートの子供を育成している少年宮訪問。英才教育の為か、ほとんどの子供がペラペラ英語。私達は子供と踊り、折紙を折り、子供に習ってワンタン作り、そして食べ乍ら語った中国。そして、国を思い親を思い、家庭や家族を思う子供達にエールを送り続けました。

今回は中国を知る為にうわべだけでなく、若者達と胸襟を開いての話し合いは、お互いを理解し合い、本当の国際交流に役立ったものと信じられる旅であったと思います。

再見謝々

(派遣部会員 乙葉 昭)



受講生、講師等関係者を含め150名の参加。年々応募者が増加している中、研修部会長より、「いずれの講座も定員をはるかに超す応募があり、抽選せざるおえず断腸の思いで落選通知を出した。受講生全員が途中で挫折することなく、落選者の分まで皆勤をめざしてがんばってほしい。」との挨拶があった。今年は中国語、英語であわせて3人の新講師を迎え、スペイン語を含む5講座の講師が、母国語での自己紹介とこの1年間の授業への熱意のこもった抱負を述べた。

開講式に続き、歌声の店「ともしび」のメンバーによるコンサートが催された。一般市民も多数参加し、会場はほぼ満席。男性ボーカリストの指導とピアノ、アコーディオンの伴奏で、「上を向いて歩こう」、「カチューシャ」など往時の雰囲気浸った後、スペイン民謡や中国の「草原情歌」を日本語で、「Take me home country road」を英語で合唱、また手話をつけての歌があったりと、あわただしい日常の中での和やかな1時間が過ぎ、「Tomorrow」で締めくくりとなった。聴くだけでなく、一緒に歌う楽しいコンサートとなった。

(研修部会員)

1998年度語学講座合同開講式

総

Foreign Language Courses



月)～6月1日(月)派遣部会

ly welcomed in China

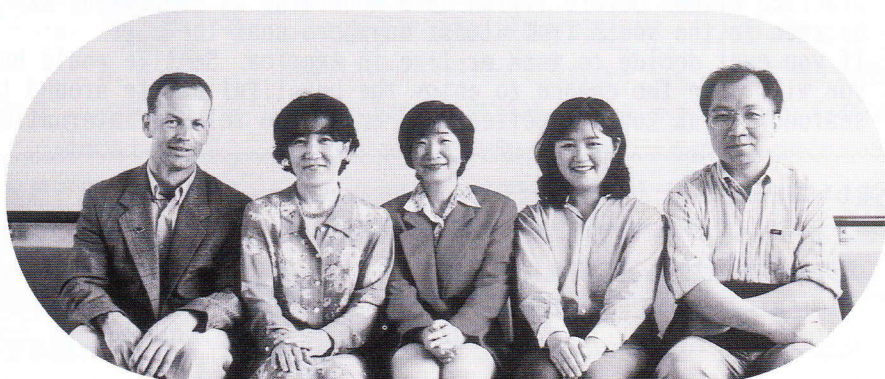
ers of KIFA were warmly welcomed
China. 22 members of KIFA left
China on 25th of May and stayed
re for one week. During their
y, they visited various places
were well received.



「ともしび」コンサート

合福祉保健センター 5月17日(日)

s opening ceremony



紀先生(中国語)
増田先生(英語)
アコスタ先生(スペイン語)
興津先生(英語)
ケネディー先生(英語)



Hello,

My name is Michael Ringen. I am 29 years old. I have lived in Japan for about 5 years.

My hobbies are learning Japanese, playing the game of "Go", and hiking. Although my level of Japanese is not as good as I would like it to be, my Japanese ability has improved to the point where I can talk about most daily subjects without great difficulty. One of the subjects I often talk about when I first meet someone is about my hometown.

My hometown is called Seattle. Seattle is a medium-sized city in the northwest corner of the U.S.. Seattle is located at 47° latitude, and is about a three hour drive from Vancouver, B.C. Canada. It also happens to be the sister city of Kobe.

In the suburbs near Seattle, Bill Gates the president of the software company Microsoft (and also the richest man in the world) lives with his family. The largest airplane manufacture, Boeing, has its main offices and factories. Nintendo, the Japanese game manufacturer conducts its international production. And in downtown Seattle, many other companies important or related to Japan have branch offices or main offices.

Seattle's most tasty food is probably seafood. Since Seattle is a port city, fresh fish is delivered daily. Many people in Seattle enjoy dishes made of salmon, cod, crab, and clams. Many people who have visited Seattle have said the clam chowder is the best clam chowder they have ever tasted. There are many good sea food restaurants near the port where one can enjoy viewing the harbor.

Since the weather in Seattle is often dark, cloudy, or rainy in the winter months, many people of Seattle have developed the taste for strong coffee and/or strong beer. Seattle is the home to literally hundreds of coffee stands, shops, stores, and companies. And is the home of many delicious microbrewers. Maybe drinking strong coffee gives just enough caffeine to survive the short, cold, wet winter days.

The summers of Seattle are quite pleasant. It rarely gets as high as 30℃, but is usually warm enough to enjoy outdoor sports or activities wearing only short-sleeved shirts and shorts, and is rarely humid like the summers in Japan. It is probably the best season to enjoy the abundant nature around the city.

The port of Seattle has many boats or ferry cruises which many people enjoy for a short day trip. I would recommend taking a cruise to a neighboring island during the day time, and returning in the evening to enjoy Seattle's beautiful night skyline. The "Space Needle", Seattle's most famous landmark, is a tower that was built in 1963 to celebrate the World's Fair. It can be easily seen from the ferry's deck and is a great opportunity for a memorable photograph.

Some people enjoy going hiking in the neighbor mountains. Rainier is the most famous mountain because of its size and beauty. It is the same mountain that appears on the Coffee Latte label. It is a very challenging mountain which many professionals use to practice climbs before trying such mountains as Everest or K2. On nice days, Rainier can be seen in the south from almost anywhere near the port.

If you ever decide to work or live in America, Seattle would be a good choice. I'm sure you will have the chance to enjoy the beautiful nature around the city, eat delicious seafood, drink gourmet coffee, and enjoy the relaxed international atmosphere.

強いコーヒーと地元のビール クラムチャウダーの味は格別！

雲天の冬空と快適な夏の日々

ビル・ゲイツも住むシアトル（アメリカ）

私はマイケル・リングェン、29才、日本には5年間住んでいます。趣味は日本語の勉強、碁、ハイキングです。私の日本語は、まだ自分の目標には達していないけれど、たいていの日常の事については、楽に話せる様になりました。初めて会った人とよく話す事の1つに、私の「故郷」があります。

私の故郷はシアトルです。シアトルはアメリカ北西部にある中規模都市です。緯度47°、カナダのバンクーバーから車で3時間の所です。神戸の姉妹都市でもあり、郊外にはソフトウェアのマイクロソフト社社長で、世界一金持ちのビル・ゲイツが家族と共に住んでいます。最



も大きい飛行機メーカーボー

ーイング社の本社や工場

もあります。日本のゲ

ームメーカー任天堂

が国際的に製品を作

っているし、シアト

ルの下町には有力な、

または日本に関連の

ある会社の支社や本

社があります。

最も美味しい食べ物は

海産物でしょう。港町シア

トルには毎日新鮮な魚が水揚

げされ、鮭、タラ、カニ、ハマグリ

等を使かった料理が堪能できます。



歓迎の大きな花束と 心のこもったお土産

キファプラザ 投稿欄

イランへの旅から

東初富在住 中本 美智子

昨年11月、調印式のパーティーで5、6人のイラン青年に出会い、イランへ1月1日から8日間旅行をするという話を、鎌ヶ谷市在住のアリ・メセリさんが、テヘランのお兄さん家族とイスファハンのいとこ家族に面会するように手配してくれた。アリさんの2通の親書を携えて出発。テヘラン空港では大勢の人達が大きな花束を持って出迎えていた。"なぜあのような大勢の人達が花束を持っているのかしら"とその時不思議に思った。

2日目の夜、ホテルにお兄さん夫婦と親戚の2人が大きな花束と、これまた大きな彫金の額、皮のバック、カーペットを持って面会に来て下さった。"シャッペヘイル



イラン人のガイドと、いとこの母子

国際交流に関する

あなたの体験、ご意見を

お寄せください。

投稿規定：25文字×30行以内。題名、住所、年令（学年）を明記の上、鎌ヶ谷市国際交流協会事務局（市役所3階企画課）まで。記載されたものには、謝礼をお送り致します。

※シアトルを訪れた大勢の人達がこんなに美味しいクラムチャウダーは食べたことがないと言います。港近くには、港の景観を楽しみながら海の幸を味わえるレストランが沢山あります。

冬は薄暗く、曇りや雨の日が多く、その為人々は、強いコーヒー、強いビールの嗜好を求めてきました。シアトルには文字通り何百という地元のコーヒースタンド、専門店、小売店、工場があり、豊潤な味わいの、地元の小さいビール工場も沢山あります。多分、カフェインの強いコーヒーを飲むことで、日が短くて寒い湿った冬の日に活力を与えているのでしょう。

シアトルの夏は全く快適です。滅多に30℃を越すことは無く、半袖シャツと短パンで戸外のスポーツや活動を楽しめますし、日本の夏の様に湿気が多くありません。街の回りの豊かな自然を楽しむには最適でしょう。シアトル港は日帰り旅行を楽しむボートやフェリーでわき返っています。日中、近くの島へ船旅をし、夕方には戻ってシアトルの美しい夜景を楽しむと良いでしょう。シアトルの最も有名なランドマーク、スペース・ニードルは

(こんばんは)"とまずはペルシャ語で挨拶。優しい心づかいと暖かい笑顔に感激しながらの面会時間はまたたく間に経過。沢山のお土産を高価すぎて戴けないと辞退すると、"これはイランの心です"と恐縮している私に手渡された。

現地ガイドによると「イラン人はお客様、特に外国人に対して最高のおもてなしをするのが礼儀」という。空港の花束は人々の「心からのおもてなし」だったのだ。イスファハンのホテルでは2日間いこの家族が面会に来て下さった。美しく高価なペルシャジュタン、伝統織物のテーブルクロス、ベットのカーバー、他に抱えきれない程のお土産。イラン人の心の寛大さにイランのイメージは払拭された。イランでは、どこでも親切に出会った。街角でコミュニケーションをとる度に、また傘をさしかけただけで、そして街角で歌っただけで人々は家庭での夕食に招待してくれた。街を1人で歩いても本当に安全な国で、唯一残念なことは、イスラム教の戒律の為、感謝の握手が出来ない事だった。最終日、テヘラン空港に見送りに来て下さったお兄さん家族と会った時、いつかまた訪れる機会を作ろうと思った。

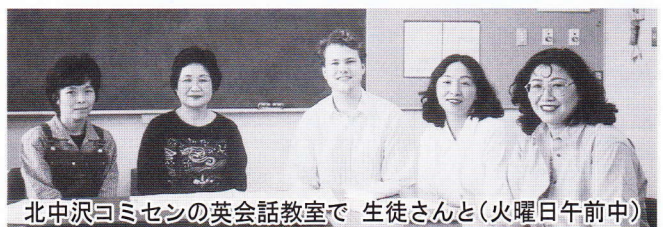
KIFAパーティーの出会いの輪が、もっともっといような国へ広がることを期待したい。

1963年にワールドフェアを祝って建てられた塔で、フェリーのデッキからの記念写真に格好です。近くの山々へのハイキングも楽しいものです。レイニアーはその大きさと美しさで最も有名です。"カフェ・ラッテ"のラベルにも載っていて、多くの登山家達がエベレストやK2に登る前に、訓練の為に山として使っています。晴れた日にはレイニアーは港周辺のどこからも南側に見えます。



もし貴方がアメリカで仕事をしたり生活しようとするなら、シアトルをお勧めします。街の回りの美しい自然を楽しみ、美味しい海の幸を味わい、グルメコーヒーを飲んで、ゆったりと国際的な雰囲気浸ること間違いありません。

(訳 研修部会員 中町 文代)



北中沢コミセンの英会話教室で 生徒さんと(火曜日午前中)

KAMAGAYA'S SUMMER FESTIVAL will be held this year again at KAIGARAYAMA Park on August 22nd. In case of rain, it will be held next day, August 23rd. Be sure to keep in mind this important date and please, come and join KIFA'S booth. Food, beverage and a lot of surprises await you. The booth will be open from 3p.m. to 7p.m. See you there!

市民夏まつりが、8月22日(土)貝柄山公園で行われます。KIFAではまた例年通り「市民夏まつり」に、ブースを出すことになりました。ブースでは鎌ケ谷市に住む外国人の方々と市民の懇親を目的として、ささやかですが交流の場を用意いたします。奮って多くの方の参加、交流をお待ちしています。

English One Point Lesson



“お金をかけずにおしゃれをしよう”といった記事に「チープ」という言葉が使われるのを目にすることがある。Cheapは「安い」という意味だが、「安っぽい」といったニュアンスも含んでいるので要注意。

“a cheap handbag”と言えば、「安っぽいバッグ」になってしまう。「私、このバッグ安く買ったのよ」と言いたい時には、“I bought this handbag at a low price”となる。「これ安かったのよ」は“This was inexpensive”、「うん、これなら安い、納得がいく値段だ」といった意味には、“reasonable”(手ごろな)もよく使われる。“bargain”は“I got a good bargain”「安い買い物をした」といった使い方をします。

“Buy cheap goods and you throw your money away.”(安物買いの銭失い)

国際交流、ブラジル篇

『ブラジルを聞こう。』と、市民に呼掛け、『日本人と友達になって。』と、市内、近郊在住のブラジルの方々に呼掛け、交流を図った。

平成10年6月7日 於まなびいプラザ。出席者25名 タイタス・コミュニケーションズ・千葉センター所長 高橋建太郎氏をお招きして、ブラジルに関するお話を聞く。氏は、長年、ブラジルに駐在。帰国後もブラジル大使館とも連絡を取り、ブラジルの方々の為に情熱をもって、ボランティア活動を続けておられる。日伯関係向上の為に掛ける氏のエネルギーと合わせ、お話は興味深く感動する内容であった。ブラジルに学ぶことは多い。質疑応答を通じ、ブラジルに関して、より深い理解を持つことが出来た。

残念にも、ブラジルの方の参加は無かったが、今後の国別交流の活動のあり方についての、多くの示唆を得る事が出来た。一人でも二人でも、在住鎌ケ谷のブラジルの方との交流を図り、友達に成ることが、先決か？

AMIGO, OBLIGADO!

VENHA A KIFA, AMIGO!

(交流部会員 小林 一介)



この夏中学生15人が姉妹都市ワカタネを体験

8月22日(土)から29日(土)まで、市内の各中学校から3人ずつの計15人が、ワカタネを訪問します。

この派遣は、市の教育委員会が実施するもので、中学生にも生の外国語や異なる生活・文化を体験して、国際感覚を豊かにしてもらおうと行われるもので、今後3年に1回の派遣が予定されており、今回がその1回目です。

市は、昨年11月16日にニュージーランドのワカタネと姉妹都市提携の調印を行いました。ワカタネとは平成5年以来各種の交流を行ってきましたが、この提携を機に中学生を派遣することになりました。

中学生たちは、各中学校(3名)ごとにニュージーランドの中学生の意識や社会参加の状況、家族関係のあり方などそれぞれ設定したテーマをもって、ホームステイや学校訪問を行い交流をしてきます。

鎌ケ谷とワカタネは太平洋を9,000km隔てていますが、姉妹都市提携により一層親しい友人となりました。

今回派遣される中学生には、両都市の友情の架け橋として楽しく有意義なワカタネ体験をして欲しいと思います。きっと一生に残る貴重な思い出をお土産に帰ってくることでしょう。

編集後記

2人での広報誌作り。取材協力・原稿協力は得られましたが、原稿締め切り以降の1週間はワープロとにらめっこ。随分、ワープロの腕は上がりました。後は語学力を付けるだけです。多くの方々のご協力戴き出来ありがとうございました。ご協力下さった方々に感謝致しております。

ありがとうございました。

(広報部会長)